



## 中山 雅敬 先生

Masanori Nakayama, PhD  
Max-Planck-Institute for  
Heart and Lung Research

### 基礎研究と臨床応用のギャップを 埋めるために

Max Planck研究所とLead Discovery Centerの試み

日時：2019年10月8日（火）18:00～19:30

場所：JKiC棟 1階会議室

社会のありようを変えるイノベーションは、基礎研究によってもたらされるということがコンセンサスである。一方、医学分野では基礎研究と創薬のギャップが、「死の谷」と呼ばれ臨床応用の妨げとなっている。Max Planck Societyはこのギャップの克服するため、10年前にLead Discovery Center (LDC) というベンチャー企業を設立した。本プレゼンテーションでは、Max Planck 研究所で研究室を主宰する私が、LDC との共同研究を通じ、このギャップを克服しつつある例を紹介する。また、共同研究から得られた知見が私たちの研究を深めた点についても説明する。さらに LDC の構造と戦略を説明し、今後の日本法人の構想について概説したい。

**低分子化合物の創薬に興味のある方は是非ご参加ください。**

担当：JKiC産学医連携部門／臨床研究推進センターTR部門  
連絡先：jkic-info@adst.keio.ac.jp (内線:61159)